

令和 2年度 基本事業評価シート（令和元年度実績評価）

政策 02 健やかに暮らせるまち  
施策 05 地域福祉の推進  
基本事業 02 多様な地域福祉活動の推進  
主管課： 社会福祉課  
関係課： 児童福祉課、保健センター、介護福祉課、生涯学習課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民（支部社協、自治会）、市民活動団体、民生委員・児童委員	意図（どのような状態にしたいのか） 各種福祉施策の総合的な推進を図るため、多様な主体が行っている福祉活動が活発化するよう取り組む。
---	--

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

社会福祉協議会支部で実施している地域福祉活動メニュー数 (件) 社会福祉課					
基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)
39.00	46.00	47.00	47.00		42.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度と比較して、メニューが1件増加していますが、前々年度に5件減少しています。 (原因) 各地区で、地域福祉活動計画に基づいて様々な活動を行っていますが、活動を継続して行う人員を確保することなどが困難なことが要因と考えられます。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

市民活動における福祉活動団体数 (団体) 社会福祉課					
基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)
78.00	76.00	75.00	83.00		85.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度と比較して、1団体減少しています。 (原因) 市民活動団体を継続するための人員が確保できないこと、また時間の制約などで参加できない方がいることが要因と考えられます。			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題としない				

民生委員・児童委員の活動（相談）日数（年間） (日) 社会福祉課					
基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)
12,619.00	12,478.00	12,005.00	12,500.00		14,500.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度と比較して、473日減少しています。 (原因) 令和元年12月に3年に1度の一斉改選があり、5地区の民生委員が決まらなかったこと、新型コロナウイルスの流行により活動が制限されたことが要因と考えられます。			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

### 3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	10,503	10,131	10,108	10,886	10,886
人件費	10,205	10,910	14,094	0	0
トータルコスト	20,708	21,041	24,202	10,886	10,886

#### 4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

自治会より候補者を推薦いただいて調整しましたが未決定の地区があり、その地区の民生委員を地域から広く人材情報を得て早急に決定するとともに、新型コロナウイルス流行に対する新生活様式での民生委員の活動の仕方を調整する必要があります。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

## 5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]